

## 豊かな表現力の育成 ～伝え合う力を高める指導の研究～

### I 研究の内容

#### 1 「伝え合う力」についての学習会

講師 宇野 誠先生（山梨県総合教育センター）

##### ①講義

これからの時代に求められる国語力、特に「伝え合う力」の育成の重要性について（文化審議会答申を中心として）

- ・なぜ今、国語力の向上か
- ・国語力とは何か
- ・音読指導について
- ・国語教育のあり方
- ・国語教育と国語科教育
- ・読書教育について
- ・伝え合う力とは（山梨県教育センターの研究を中心として）
- ・話すこと・聞くことの評価について

##### ②演習・・・2年生の教材を活用して

○今日的な課題を柱とした「伝え合う力」についての国語科での捉え方を、講義と演習を通して学ぶことができた。

#### 2 授業研究

「伝え合って考えよう」 武井 美奈子教諭（塩山南小学校 5年）

○目指す言語能力・・・自分の立場や考えをはっきりさせながら話し合い、相手の意図を考えながら聞く力

自分の課題について調べた内容や感想が友達に分かるように、組み立てを工夫して話す力を高めるための実践であった。授業の中では、ワークシートをもとに自分の考えを話したり相手の考えを聞いたりして自分の考えを深めていく姿が多く見られた。また、話し合いの場として、ペアコミュニケーションやフリーディスカッションなどの形態を活用したことが効果的であった。それに、『ペットボトルは使うべきではない』という話し合いのテーマが題材とも関連していて、子ども達が考えるという意欲を高めることにつながった。随所にこれまでの取り組みの成果が現れた研究授業だった。

#### 3 実践発表

(1)「みんなにしらせたいこと」 窪川 和美教諭（東雲小学校 1年）

○目指す言語能力・・・大事なことを落とさずに話したり聞いたりする力

夏休みの出来事を2人で発表しあい、全体でお話会を開いた。組み立てメモを見ながら練習し、本番は見ずに発表した。どの子も予定していた内容を話すことができた。

(2)「大事なことをたしかめよう」 渡邊 祥子教諭（日川小学校 3年）

○目指す言語能力・・・必要な情報を収集したり整理したりして、事柄ごとのまとまりを意識してわかりやすく書く力

